

福島県災害対策本部員会議（第33回）

日時 令和元年12月19日（木）

午後5時00分～

場所 北庁舎2階 危機管理センター

災害対策本部会議室

次 第

1 開会

2 議事

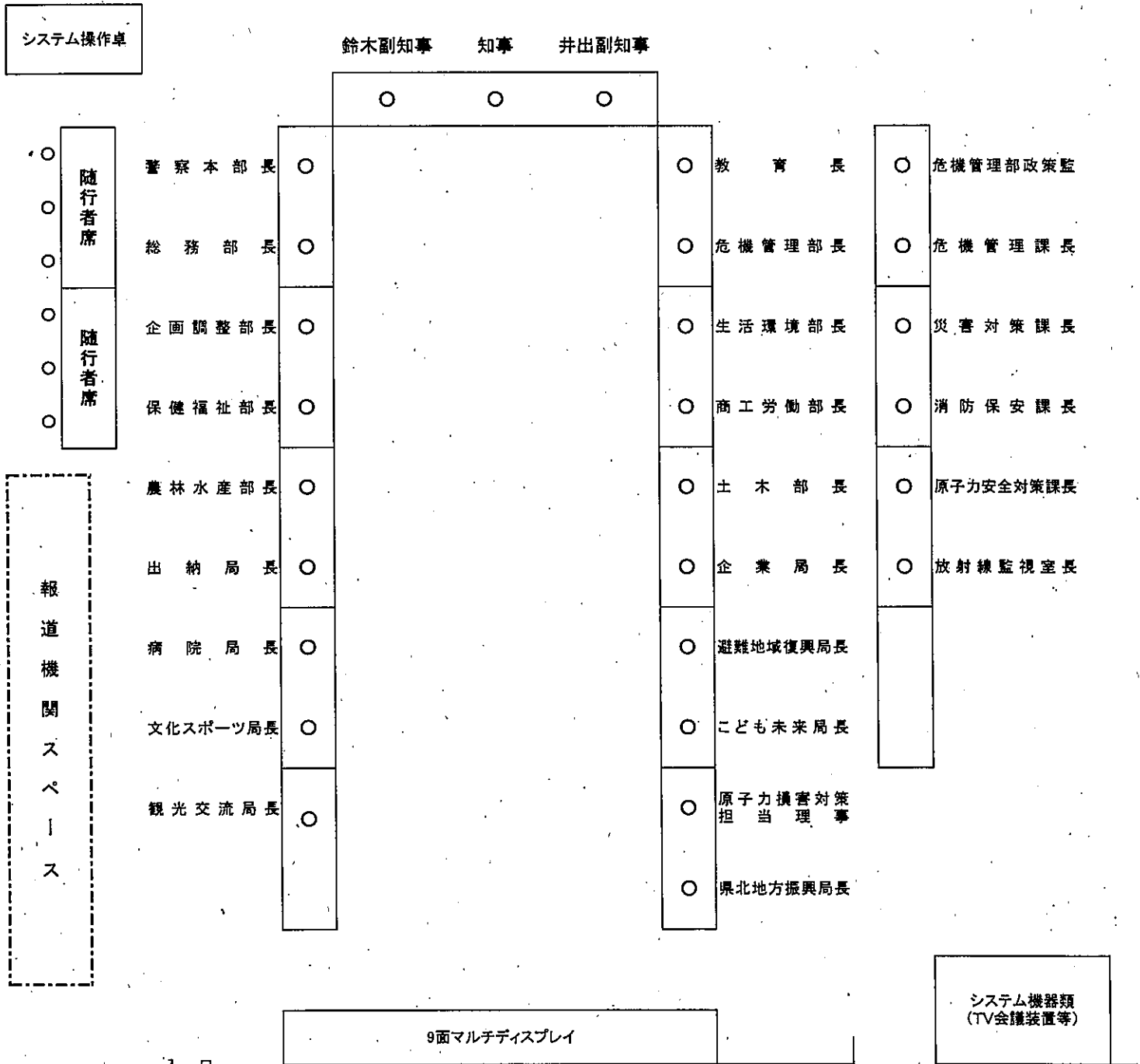
(1) 台風第19号等による被害状況と今後の対応について

(2) その他

3 閉会

台風第19号等に伴う福島県災害対策本部員会議 席次表

【危機管理センター災害対策本部会議室】



台風第19号等に伴う福島県災害対策本部員会議 資料

(R1.12.19 17時 災害対策課)

10/12(台風)から69日め

10/25(大雨)から56日め

<大雨特別警報、気象警報の主な発令状況>

【令和元年10月12日 台風第19号】

- 10/12 14:09 大雨・洪水警報発令 → 段階的に県内全域に拡大
- 15:05 土砂災害警戒情報発令 → 段階的に県内に拡大
- 18:10 高潮警報
- 19:50 大雨特別警報 → 段階的に県内に拡大
- 10/13 04:00 高潮警報解除
- 04:35 大雨特別警報解除
- 14:20 土砂災害警戒情報解除
- 14:57 大雨警報解除
- 10/15 09:26 洪水警報解除 → 台風第19号に係る全ての気象警報等が解除

【令和元年10月25日 大雨・洪水警報】

- 10/25 15:34 洪水警報発令 → 段階的に浜通り、中通り等に拡大
- 16:39 大雨警報発令 → 段階的に浜通り、中通り等に拡大
- 16:57 土砂災害警戒情報発令 → 段階的に浜通り、中通り等に拡大
- 10/26 07:00 土砂災害警戒情報解除
- 09:28 大雨警報解除
- 16:24 洪水警報解除 → 大雨・洪水に係る全ての気象警報等が解除

<主な被害状況即報 (12/19 13:00 現在)>

避難所開設市町村数	5市 (±0)
避難所開設数	19か所 (△1)
受入避難者数	377人 (△56)
人的被害	
死者	32人 (±0) <small>内訳</small>
行方不明者	0人 (±0)
重傷者	1人 (±0)
軽傷者	58人 (±0)
住家被害	
床上浸水	2,078棟 (△241)
床下浸水	451棟 (△11)
全壊	1,412棟 (+34)
半壊	11,875棟 (+437)
一部損壊	6,088棟 (+274)

※ 数値は、10/12台風第19号、10/25大雨・洪水による被害の合計。
 ※ 増減は、前回会議資料比。

市町村名	報告数	増減
郡山市	6	±0
いわき市	8	±0
白河市	2	±0
須賀川市	2	±0
二本松市	2	±0
本宮市	7	±0
相馬市	2	±0
南相馬市	1	±0
飯館村	1	±0
川内村	1	±0

<その他（12/19 14:00 までの情報）。過去 1 週間程度の情報を記載。>

※ 増減は、前回会議資料比。

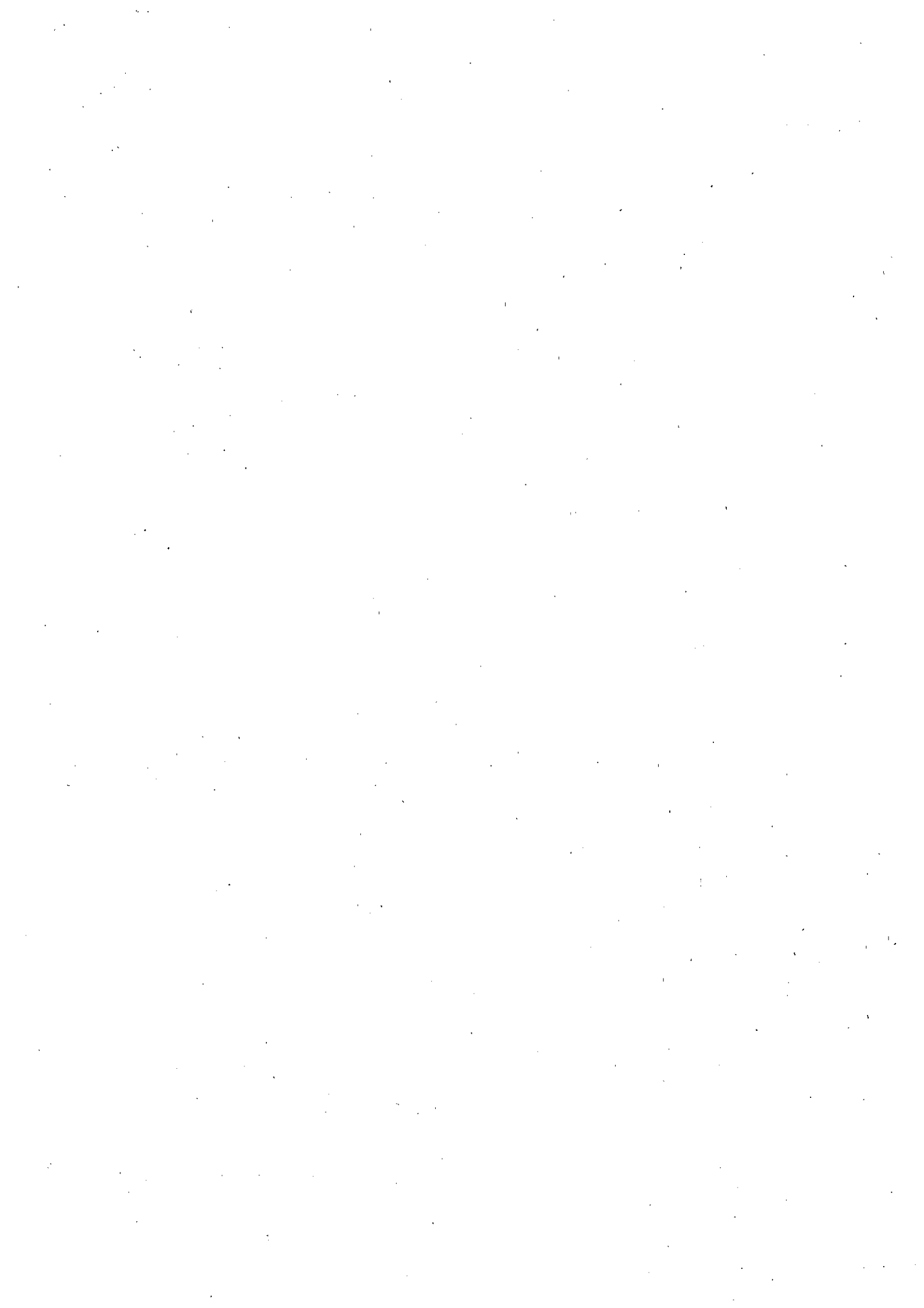
- 12/17 現在の「民間借り上げ住宅及び住宅応急修理の状況」をとりまとめ（別紙参照）。
- 12/18 現在の「市町村別罹災証明書交付状況」をとりまとめ（別紙参照）。

民間借上げ住宅及び住宅応急修理の状況

2019/12/17 現在

NO.	市町村名	借上げ住宅 入居決定数	住宅応急修理 決定数
1	福島市	20	49
2	会津若松市	0	0
3	郡山市	223	210
4	いわき市	648	1,029
5	白河市	0	6
6	須賀川市	85	326
7	喜多方市	0	0
8	相馬市	0	62
9	二本松市	1	5
10	田村市	0	19
11	南相馬市	0	23
12	伊達市	29	112
13	本宮市	122	357
14	桑折町	0	0
15	国見町	0	5
16	川俣町	3	0
17	大玉村	0	0
18	鏡石町	6	30
19	天栄村	0	0
20	下郷町	0	0
21	桧枝岐村	0	0
22	只見町	1	0
23	南会津町	0	0
24	北塩原村		
25	西会津町		
26	磐梯町	0	0
27	猪苗代町	0	12
28	会津坂下町	0	0
29	湯川村		
30	柳津町	0	0

NO.	市町村名	借上げ住宅 入居決定数	住宅応急修理 決定数
31	三島町	0	0
32	金山町	0	0
33	昭和村		
34	会津美里町	0	0
35	西郷村	0	1
36	泉崎村	0	1
37	中島村	0	0
38	矢吹町	3	4
39	棚倉町	0	0
40	矢祭町	0	0
41	埴町	0	10
42	鮫川村	0	0
43	石川町	2	83
44	玉川村	0	12
45	平田村	0	1
46	浅川町	0	0
47	古殿町	0	0
48	三春町	0	0
49	小野町	0	0
50	広野町	0	0
51	檜葉町	0	0
52	富岡町	0	0
53	川内村	0	4
54	大熊町	0	0
55	双葉町	0	0
56	浪江町	0	1
57	葛尾村	0	0
58	新地町	0	0
59	飯館村	0	0
計		1143	2362



市町村別罹災証明書交付状況 (12月18日18時00分現在)

	市町村名	申請受付数 A	交付済数 B	内 訳						被害なし	交付割合 B/A
				全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊 (準半壊)	一部損壊 (10%未満)			
1	福島市	1,289件	1,234件	48件	68件	426件	79件	613件	0件	95.7%	
2	会津若松市	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件		
3	郡山市	8,226件	7,341件	944件	1,410件	2,884件	0件	1,996件	107件	89.2%	
4	いわき市	14,538件	13,141件	281件	2,148件	8,429件	314件	1,920件	49件	90.4%	
5	白河市	92件	91件	6件	7件	28件	1件	49件	0件	98.9%	
6	須賀川市	1,598件	1,598件	185件	299件	582件	1件	531件	0件	100.0%	
7	相馬市	3,490件	3,281件	17件	53件	2,029件	18件	1,164件	0件	94.0%	
8	二本松市	250件	250件	30件	37件	79件	1件	103件	0件	100.0%	
9	田村市	167件	157件	2件	4件	55件	7件	89件	0件	94.0%	
10	南相馬市	517件	506件	6件	5件	281件	1件	213件	0件	97.9%	
11	伊達市	1,178件	1,156件	189件	121件	363件	15件	462件	6件	98.1%	
12	本宮市	998件	995件	249件	184件	395件	29件	136件	2件	99.7%	
13	桑折町	14件	14件	0件	3件	7件	0件	4件	0件	100.0%	
14	国見町	19件	19件	8件	3件	3件	0件	5件	0件	100.0%	
15	川俣町	140件	139件	3件	0件	41件	2件	93件	0件	99.3%	
16	大玉村	6件	6件	0件	0件	0件	1件	5件	0件	100.0%	
17	鏡石町	86件	86件	5件	35件	35件	0件	11件	0件	100.0%	
18	天栄村	2件	2件	0件	0件	0件	0件	2件	0件	100.0%	
19	下郷町	1件	1件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	100.0%	
20	只見町	4件	4件	1件	0件	0件	0件	3件	0件	100.0%	
21	南会津町	2件	2件	0件	0件	2件	0件	0件	0件	100.0%	
22	磐梯町	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	100.0%	
23	猪苗代町	33件	33件	1件	4件	9件	9件	10件	0件	100.0%	
24	会津坂下町	1件	1件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	100.0%	

市町村別罹災証明書交付状況 (12月18日18時00分現在)

	市町村名	申請受付数 A	交付済数 B	内 訳						被害なし	交付割合 B/A
				全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊 (準半壊)	一部損壊 (10%未満)			
25	西郷村	23件	23件	0件	0件	1件	0件	22件	0件	100.0%	
26	泉崎村	4件	4件	0件	0件	3件	0件	1件	0件	100.0%	
27	中島村	13件	13件	0件	1件	7件	0件	5件	0件	100.0%	
28	矢吹町	66件	66件	11件	20件	13件	1件	21件	0件	100.0%	
29	棚倉町	6件	6件	0件	0件	0件	0件	6件	0件	100.0%	
30	矢祭町	24件	24件	4件	13件	4件	2件	1件	0件	100.0%	
31	塙町	106件	106件	0件	0件	0件	73件	33件	0件	100.0%	
32	石川町	536件	536件	7件	33件	365件	22件	108件	1件	100.0%	
33	玉川村	50件	50件	2件	12件	23件	0件	13件	0件	100.0%	
34	平田村	10件	10件	0件	1件	1件	1件	7件	0件	100.0%	
35	浅川町	36件	36件	0件	3件	12件	12件	9件	0件	100.0%	
36	古殿町	11件	11件	0件	0件	3件	0件	8件	0件	100.0%	
37	三春町	15件	15件	0件	0件	3件	1件	11件	0件	100.0%	
38	小野町	28件	28件	0件	0件	5件	4件	19件	0件	100.0%	
39	広野町	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件		
40	榎葉町	1件	1件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	100.0%	
41	川内村	16件	16件	1件	0件	13件	2件	0件	0件	100.0%	
42	浪江町	9件	9件	0件	0件	7件	2件	0件	0件	100.0%	
43	葛尾村	1件	1件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	100.0%	
44	新地町	5件	5件	0件	0件	0件	1件	4件	0件	100.0%	
45	飯館村	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件		
計		33,611件	31,017件	2,000件	4,464件	16,109件	599件	7,680件	165件	92.3%	

台風第19号等による土木施設の被害状況及び対応状況

令和元年12月19日(木)

土木部

13時30分現在

1 道路の対応状況

(1) 県管理道路の通行止め

1) 全通行止め箇所 : 378箇所発生

うち台風19号等による通行止めを解除した箇所 : 351箇所

うち台風19号等による通行止めを継続している箇所 : 27箇所

別紙1-1 台風19号等による通行規制一覧表 (p10~11)

2) 主要な通行止め継続箇所

①国道115号(相馬市山上~東玉野):

10月12日通行止め開始、大規模に被災しているため当分の間通行止め

②国道289号(いわき市田人町):

10月12日通行止め開始、大規模に被災しているため当分の間通行止め

※直轄権限代行による応急工事を実施中

③国道349号(伊達市梁川町):

12月13日午前7時、宮城県内の通行止解除に合わせて福島県側0.3kmの通行止めを解除。

別紙1-2 台風19号等による基幹道路の通行止め箇所 (p12)

(2) 県管理道路の被災

1) 被災箇所数 : 334箇所

うち道路災 : 332箇所、橋梁災 : 2箇所

2) 復旧工事着手箇所数 : 40箇所

別紙1-3 復旧工事着手箇所 (p13)

3) 国による権限代行

国による権限代行の要望を行っていた国道289号(いわき市)について、10月29日に国による権限代行が決定し、同日から土砂や倒木の処理を実施した。

12月20日(金)に緊急車両等が通行可能となる予定であるとともに、年度内の一般交通解放を目指し、仮設道路の工事が進められている。

(3) 県による高地原橋（矢祭町）の復旧工事の受託

矢祭町から支援要請のあった高地原橋について、本橋の復旧工事を受託するとともに、仮橋工事の工事監督業務を支援する。

11月28日に町と締結した協定に基づき、12月中に橋梁設計に着手する。

12月9日に仮橋工事に着工した。

2 河川の応急対応及び復旧状況

(1) 県管理河川の復旧対応

堤防が決壊した33箇所の応急対策を進め、11月7日に完了した。

今度、被災の規模・状況等を考慮し、速やかな対応が必要な箇所については、災害査定前着工の準備を進める。

(2) 国による権限代行の対応 16箇所（8河川 8市町村）

1) 現状

国による権限代行を要請した阿武隈川本川及び支川の8河川16箇所の応急復旧について、10月25日に国の権限代行による実施が決定し、翌26日から工事に実施した。

2) 対応状況

応急復旧工事が11月21日で全箇所（16箇所）完了した。

3 土砂災害の発生状況及び対応状況

(1) 現状（対策を検討する箇所：合計37箇所）

〈がけ崩れ 33箇所（7市3町）〉

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1) 福島市佐原字松大坂地内 | 18) 広野町折木字東下地内 |
| 2) 福島市飯坂町湯野字東愛宕地内 | 19) いわき市小川町高萩字鹿野地内 |
| 3) 伊達市月館町月館字上戸地内 | 20) いわき市平谷川瀬字田中内地内 |
| 4) 二本松市百目木字下名目津地内 | 21) いわき市三和町差塩字東作地内 |
| 5) 二本松市木幡字下境地内 | 22) いわき市好間町榊小屋字生木葉地内 |
| 6) 郡山市田村町細田字宿地内 | 23) いわき市三和町下三坂字川田地内 |
| 7) 田村市常葉町久保字音沢地内 | 24) いわき市平旧城跡地内 |
| 8) 田村市船引町北移字東鳥堂地内 | 25) いわき市内郷宮町滝地内 |
| 9) 三春町過足字岩ノ入地内 | 26) いわき市常磐湯本町傾城地内 |
| 10) 三春町字新町地内 | 27) いわき市好間町北好間字籬地内 |
| 11) 小野町上出羽庭字辻ノ内地内 | 28) いわき市内郷高坂町桜井地内 |
| 12) 白河市菖蒲沢地内 | 29) いわき市三和町下永井字銅屋場地内 |
| 13) 白河市土武塚地内 | 30) いわき市好間町大利字大利前地内 |
| 14) 白河市合戦坂地内 | 31) いわき市田人町旅人字和再松木平地内 |
| 15) 白河市大和田畑田地内 | 32) いわき市三和町中三坂字湯ノ向地内 |
| 16) 白河市小田川仲丸地内 | 33) いわき市常磐湯本町上浅貝地内 |
| 17) 相馬市山上字落合地内 | |

〈土石流等 4箇所（2市）〉

- 1) 南相馬市鹿島区榎原字上萱地内
- 2) いわき市川前町川前字柵立地内
- 3) いわき市三和町上市萱字諏訪地内
- 4) いわき市三和町下市萱字竹ノ下地内

(2) 対応

・今後の対策について国と協議を進めているところであり、12月18日現在、
県事業2箇所が採択された。

県事業：災害関連緊急傾斜地崩壊対策事業（二本松市百目木字下名目津地内）

災害関連緊急砂防事業（いわき市三和町上市萱字諏訪地内）

・事業が採択された箇所については、詳細な調査や設計を行い、早急に対策工事に着手する。

※土砂崩れ等発生箇所数 152箇所（11月26日現在）

4 県北浄化センターの被災状況及び対応状況

(1) これまでの主な経緯

- ・10/13 台風19号降雨で滝川が破堤、県北浄化センターが水没し機能不全となった。
- ・10/14 水没解消のため、国と県によるポンプ排水を実施した。
- ・10/15 緊急措置として塩素消毒による放流処理を開始した。
- ・10/25 既存の水処理施設を利用した汚水の応急処理を開始した。
- ・10/28 「北海道・東北ブロック下水道災害時支援に関するルール」に基づき、国土交通省1名、仙台市1名、宮城県2名、計4名の支援を受けた。
- ・11/28 管理棟内の清掃、消毒が完了し、管理棟での管理体制を再開した。
- ・12/9 簡易的な生物処理を開始した。

(2) 対応

1) 緊急措置（消毒）（10/15 開始）

2) 応急復旧（沈殿⇒（簡易的な生物処理）⇒消毒）

- ① 既存の水処理施設を利用した応急処理（沈殿⇒消毒）（10/25 済）
- ② 水処理施設、管廊等施設内に堆積したヘドロ等を除去、清掃（対応中）
- ③ 簡易処理の実施に向け、施設点検、被害状況を把握（対応中）
- ④ ①の処理に簡易的な生物処理を追加（12/9 済）

3) 本復旧（最初沈殿池⇒反応タンク⇒最終沈殿池）

- ① 施設機能の段階的な回復を含めた復旧計画を策定
- ② 復旧工事の実施

5 県営住宅の被災状況及び対応状況

(1) 現状と対応状況

被害発生団地18団地うち復旧未了5団地

被害内容	被害発生時	現状 (12月19日時点)
床上浸水	5団地 144戸 壁沢団地 [川俣町] 10戸 沖の内団地 [相馬市] 4戸 平赤井団地 [いわき市] 17戸 叶田団地 [いわき市] 56戸 鯨岡団地 [いわき市] 57戸	復旧工事着手済 復旧工事着手済 — 復旧工事着手済 復旧工事着手済
土砂の団地内流入	9団地 壁沢団地 [川俣町] ほか 沖の内団地 [相馬市] 叶田団地 [いわき市]	1団地 土砂搬出済 土砂搬出済 叶田団地 土砂搬出中
EV 停止	9団地 15基 島団地ほか5団地 [郡山市] 11基 南町団地 [南相馬市] 1基 滝尻団地 [いわき市] 1基 平赤井団地 [いわき市] 2基	全て復旧済

(2) 入居者対応

床上浸水住戸については、別の県営住宅への移転等、個別に対応中

144戸の内訳

①別の県営住宅等への移転等対応済み及び支障なし	130戸
②別の県営住宅等への移転手続き中	10戸
③入居者への意向等を確認中	4戸

6 県営住宅及び復興公営住宅の一時的な提供

- (1) 提供対象者 台風19号等により住宅が被災(罹災証明が全壊、大規模半壊、半壊、床上浸水)し継続的な居住が困難となった方
 ※収入基準要件、同居親族要件は問わない。

(2) 使用状況

県営住宅・復興公営住宅別内訳

団地所在地	県営住宅	復興公営住宅	合計
県北地区	8戸	12戸	20戸
県中地区	35戸	17戸	52戸
相双地区	0戸	11戸	11戸
いわき地区	0戸	123戸	123戸
合計	43戸	163戸	206戸

使用者の居住地別内訳

市町村名	使用戸数	市町村名	使用戸数	市町村名	使用戸数
福島市	10戸	須賀川市	3戸	伊達市	1戸
郡山市	50戸	相馬市	4戸	本宮市	5戸
いわき市	124戸	南相馬市	8戸	石川町	1戸

- (3) 提供期間 3ヶ月(被災した住宅の修繕、復旧状況により延長あり)
- (4) 使用料 無償(電気、ガス、水道代、共益費、給湯器等のリース料は自己負担)
- (5) その他 一時的な避難を行った者のうち公営住宅法等の入居資格者要件に該当する者で、さらに継続して入居を希望する者については、災害による特定入居として正式入居へ移行することも可とする。

7 応急仮設住宅の一時的な提供

(1) 提供対象 台風19号により住宅が被災した方に、一時的な避難所として既存
応急仮設住宅の空き家を提供

(2) 対象者 住宅が被災し一時避難を余儀なくされている方

	所在地	団地名	提供戸数	使用戸数	提供先	
1	郡山市	南一丁目	130	64	郡山市	
2		富田町若宮前	265	34		
3		日和田町高倉	110			
4		喜久田町早稲原	60	2		
5	いわき市	泉	120		いわき市	
6		好間工業団地第三	80	5		
7	伊達市	伏黒	60	8	伊達市	
8	本宮市	恵向	100	74	本宮市	
9	南相馬市	高見町第一	70		南相馬市	
10		牛越		270	8	南相馬市
				100	2	相馬市
合計			1,365	197		

提供日 令和元年10月19日(土)

(3) 利用者の決定 応急仮設住宅の提供を受けた市において、利用者を決定する。

(4) 提供期間 3ヶ月

被災した住宅の修繕・復旧の状況により原則令和2年3月末まで延長。
郡山市へ提供の4団地は市からの協議により令和2年6月末までと
した。

各提供先市とは状況に応じて期間延長の協議を行う。

(5) その他 提供する応急仮設住宅には、経年劣化や長期間空き家であったこと
による汚損が見られるほか、住宅設備がない。

8 公共土木施設等の被害状況

(1) 公共土木施設等の被害状況 (11月7日(木)現在)

対象施設：道路、橋梁、河川、海岸、砂防、下水、港湾、漁港、公園 ほか

1) 台風第19号

・県被害額等

1,853箇所、C= 104,195百万円

・市町村被害額等 (43市町村)

1,204箇所、C= 32,449百万円

・県、市町村合計

3,057箇所、C= 136,644百万円

2) 10月25日から26日にかけての豪雨

・県被害額等

73箇所、C= 877百万円

・市町村被害額等 (6市町)

86箇所、C= 1,398百万円

・県、市町村合計

159箇所、C= 2,275百万円

3) 被害額合計

・県被害額等

1,926箇所、C= 105,072百万円

・市町村被害額等 (45市町村*)

1,290箇所、C= 33,847百万円

※市町村数の45市町村は、1)、2)の重複あり。

・県、市町村合計

3,216箇所、C=138,919百万円

(2) 災害査定

1) 日程

- ・令和元年12月23日(月)から12月27日(金)迄

2) 査定内容(台風第19号関連)

・県	河川災	89件	(累計	582件)
	砂防災	0件	(累計	4件)
	道路災	24件	(累計	123件)
	漁港災	16件	(累計	16件)
	計	129件	(累計	725件)
・市町村	河川災	21件	(累計	172件)
	道路災	41件	(累計	199件)
	橋梁災	0件	(累計	1件)
	下水道災	3件	(累計	14件)
	都市災	0件	(累計	11件)
計	65件	(累計	397件)	
・合計		194件	(累計	1,122件)

3) 査定箇所

- ・相双建設、相馬港湾建設事務所管内

※引き続き、関係機関と調整を図り、継続的に災害査定を実施する。

(3) 災害査定結果

- ・実施日 令和元年12月9日(月)から12月13日(金)
- ・結果 361箇所、決定額 約80億円(累計 623箇所、約138億円)

別紙2 (p14)

台風19号等による通行規制一覧表

別紙1-1

①応急対策実施後、解除見込み
②当分の間通行止め

R1.12.18(水)11:00現在

整理 No.	様式 番号	管内1	管内2	種 別	路線番号	路線名	通 行 止 区 間		延長 (km)	解除見込み	備 考
							起 点	終 点			
1	65	県北	保原	-	102	平松梁川線	伊達市梁川町白根字横津	伊達市梁川町白根字雁田	1.5	②	
2	58	県北	二本松	主	73	二本松金屋線	本宮市和田字滝ノ下	本宮市和田字西大夏張	0.2	②	
3	81	県北	二本松	-	303	石沢萩田線	二本松市太田字上向田	二本松市太田字上川前	1.0	②	
4	262	県北	二本松	-	303	石沢萩田線	二本松市東新蔵字深谷	二本松市東新蔵字小初沢	1.0	②	
5	19	県北	二本松	-	380	岳温泉大玉線	二本松市永田字坂口国有林	大玉村大字玉井字前ヶ岳国有林	5.0	②	
6	20	県北	二本松	-	380	岳温泉大玉線	大玉村大字玉井字前ヶ岳国有林	大玉村大字玉井字前ヶ岳国有林	6.4	②	
7	309	県中	県中	主	40	飯野三巻石川線	郡山市田村町柳本河ウツ	須賀川市塩田菅蒲沢	2.7	②	
8	61	県中	県中	主	67	中野須賀川線	郡山市湖南町中野字諏訪峠	須賀川市梅田字大塔	7.3	②	
9	219	県中	須賀川	-	138	母畑須賀川線	須賀川市小作田字西館	須賀川市和田字大仏前	0.4	②	
10	5	県中	須賀川	-	372	須賀川二本松自転車道線	須賀川市塩田洞川岸	須賀川市下小山田	0.5	②	
11	284	県南	県南	-	278	釜子金山線	白河市表郷社田	白河市表郷社田	0.1	②	
12	319	県南	県南	-	280	中野番沢線	白河市表郷中野	白河市表郷岩松	0.5	②	
13	160	県南	棚倉	-	111	高萩高線	棚倉大字木野反	棚倉大字山形	3.0	②	
14	75	県南	棚倉	-	377	八溝山線	棚倉町大字戸中	棚倉町大字大梅	10.5	②	
15	263	会津若松	会津若松	主	59	会津若松三島線	会津若松市北会津本田	会津若松市大字鶴野辺	1.8	②	
16	14	南会津	山口	-	350	栗山館岩線	南会津町田代山	南会津町水引	13.9	②	
17	53	相双	相双	国	115	国道115号	相馬市山上字滝平	相馬市東玉野字町	11.5	②	
18	39	相双	相双	主	49	原町浪江線	南相馬市原町区馬場字滝	浪江町大字屋菅根字尺石	9.9	②	
19	1	相双	相双	-	228	相馬大内線	相馬市初野字羽黒	宮城県境	1.3	②	
20	38	相双	相双	-	267	大芦鹿島線	南相馬市原町区大原字大芦	南相馬市鹿島区榎原字釜灰	2.8	②	
21	37	相双	相双	-	268	草野大倉鹿島線	飯館村大字草野字取田川	飯館村大字大倉字木戸木	3.6	②	
22	6	相双 いわき	富岡 いわき	-	249	上戸彦広野線	いわき市小川町上小川小川山国有林	広野町大字上浅見川字藩平	10.0	②	
23	273	いわき	いわき	-	135	三株下市萱小川線	いわき市三和町下市萱字新田	いわき市三和町下市萱字新田	0.1	②	

台風19号等による通行規制一覧表

別紙1-1

①応急対策実施後、解除見込み

②当分の間通行止め

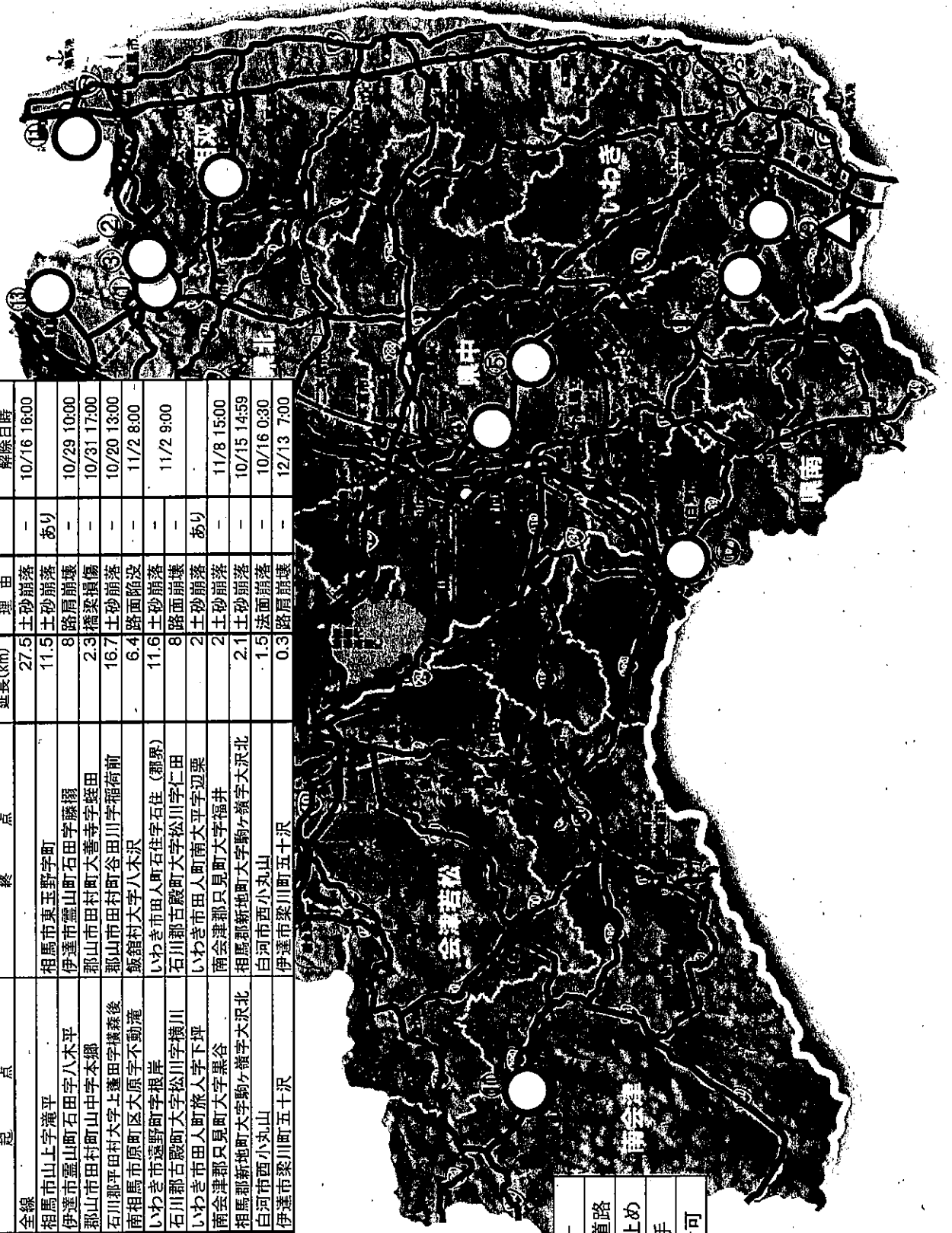
R1.12.18(水)11:00現在

整理 №	様式5 番号	管内1	管内2	種 別	路線番号	路線名	通 行 止 区 間		延長 (km)	解除見込み	備 考
							起 点	終 点			
24	328	いわき	いわき	—	287	上川内川前線	いわき市川前町下掘売字高部	いわき市川前町川前字柗立	3.0	②	
25	70	いわき	勿来	国	289	国道289号	いわき市田人町旅人字下坪	いわき市田人町南大平字辺栗	2.0	②	
10月25日の大雨洪水警報											
1	5	相双	富岡	—	250	下川内竜田停車場線	双葉郡川内村下川内熊ノ坪	相葉町大字乙二郎	7.0	②	
2	37	相双	相双	—	264	馬場太田線	南相馬市原町区上太田字前田	南相馬市原町区上太田字陣が崎	0.6	②	

台風第19号等による基幹道路の通行止め箇所【道路管理課】別紙1-2

路線名	通行止区間		終点	通行止区間延長(km)	規制理由	迂回路	備考 解除日時
	起点	区間					
① 相馬福島道路	全線						
② 国道115号	相馬市山上字滝平		相馬市東玉野字町	27.5	土砂崩落	-	10/16 16:00
③ 国道115号	伊達市霊山町石田字八木平		伊達市霊山町石田字藤原	11.5	土砂崩落	あり	
④ 国道49号	郡山市田村町山中字本郷		郡山市田村町大善寺字壁田	8	路肩崩壊	-	10/29 10:00
⑤ 国道49号	石川郡平田村大字上藤田字横森後		郡山市田村町谷田川字福荷前	2.3	橋梁損傷	-	10/31 17:00
⑥ 原町川俣線	南相馬市原町区大原字不動滝		飯館村大字八木沢	16.7	土砂崩落	-	10/20 13:00
⑦ いわき石川線	いわき市遠野町字根岸		いわき市田人町石住字石住(郡界)	6.4	路面陥没	-	11/2 8:00
⑧ いわき石川線	石川郡古殿町大字松川字横川		石川郡古殿町大字松川字仁田	11.6	土砂崩落	-	11/2 9:00
⑨ 国道289号	いわき市田人町旅人字下坪		いわき市田人町南大平字辺栗	8	路面崩壊	-	
⑩ 国道289号	南会津郡只見町大字黒谷		南会津郡只見町大字福井	2	土砂崩落	あり	
⑪ 国道113号	相馬郡新地町大字駒ヶ嶺字大沢北		相馬郡新地町大字駒ヶ嶺字大沢北	2.1	土砂崩落	-	11/8 15:00
⑫ 国道294号	白河市西小丸山		白河市西小丸山	1.5	土砂崩落	-	10/15 14:59
⑬ 国道349号	伊達市梁川町五十沢		伊達市梁川町五十沢	0.3	路面崩壊	-	10/16 0:30
							12/13 7:00

—	凡例
—	基幹道路
X	通行止め
△	着手
○	通行可



復旧工事着手箇所

別紙1-3

12月18日現在

番号	事務所	路線名	箇所名
1	三春土木	国道288号	三春町上舞木字戸ノ倉
2	県南建設	釜ノ子金山線	白河市表郷八幡字上久保田
3	県南建設	中野番沢線	白河市表郷中野字柳橋向
4	須賀川土木	国道118号	天栄村大字田良尾字居平
5	須賀川土木	母畑須賀川線	須賀川市和田
6	二本松土木	国道459号	二本松市小浜字新町
7	山口土木	国道289号	只見町大字福井
8	二本松土木	石沢荻田線	二本松市太田字藤ノ切
9	富岡土木	国道399号	川内村大字上川内字原
10	富岡土木	落合浪江線	浪江町大字小丸字小丸1号
11	富岡土木	落合浪江線	浪江町大字小丸字小丸2号
12	富岡土木	落合浪江線	浪江町大字小丸字小丸3号
13	富岡土木	落合浪江線	浪江町大字小丸字小丸4号
14	富岡土木	落合浪江線	浪江町大字小丸字小丸6号
15	富岡土木	落合浪江線	浪江町大字小丸字小丸7号
16	富岡土木	落合浪江線	浪江町大字小丸字小丸8号
17	富岡土木	落合浪江線	浪江町大字小丸字小丸9号
18	富岡土木	落合浪江線	浪江町大字小丸字小丸10号
19	三春土木	常葉野川線	田村市常葉町芦坂
20	いわき建設	折木筒木原久之浜線	いわき市大久町大久字滝尻
21	勿来土木	勿来浅川線	いわき市川部町字大平
22	相双建設	国道115号	相馬市大字山上字中井塚
23	棚倉土木	高萩塙線	塙町大字湯岐字湯岐前
24	県中建設	郡山湖南線	郡山市逢瀬町多田野字休石
25	県中建設	郡山大越線	郡山市富久山町久保田字中台
26	県中建設	国道288号	郡山市富久山町北小泉山中
27	富岡土木	国道114号	浪江町大字津島字下谷津
28	富岡土木	国道399号	川内村大字下川内字手古岡
29	富岡土木	小野富岡線	川内村大字下川内字五枚沢
30	富岡土木	上戸渡広野線	広野町大字下浅見川字大谷内
31	二本松土木	石沢荻田線	二本松市戸沢字鍋石1号
32	二本松土木	石沢荻田線	二本松市戸沢字鍋石2号
33	二本松土木	二本松川俣線	二本松市木幡字百々
34	二本松土木	二本松金屋線	本宮市和田字滝ノ沢
35	保原土木	国道115号	伊達市靈山町石田字川面
36	保原土木	国道115号	伊達市靈山町石田字前田
37	保原土木	国道115号	伊達市靈山町石田字地藏前
38	保原土木	国道349号	伊達市梁川町五十沢字寺前
39	二本松土木	石沢荻田線	二本松市太田字蛇石
40	二本松土木	石沢荻田線	二本松市太田字蛇淵



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

福島県土木部

記者発表資料 1枚

令和元年12月17日
福島県土木部河川整備課

平成23年災第51次査定及び令和元年(平成31年)災第5次査定の結果について

1 査定結果

① 平成23年災第51次査定

平成23年東北地方太平洋沖地震により被災した、県及び富岡町、双葉町管理の道路に係る、国の災害査定が実施されました。平成23年から実施しており、今回で51回目。

○実施日：平成31年12月9日(月)～13日(金)

○地域：浪江町、双葉町、富岡町

○結果：14箇所の被害を確認、決定額は、約2億円

今回の査定により、東北地方太平洋沖地震災害の査定決定箇所の累計は、4,331箇所、復旧額は、約2,214億円となりました。

今回決定分(第51次査定)	県	6件	市町村	8件	計	14件	計約	2億円
累計	県	1,762件	市町村	2,569件	計	4,331件	計約	2,214億円

② 令和元年(平成31年)災第5次査定

平令和元年10月12日から13日の台風19号により被災した県及び市町村管理の公共土木施設に係る、国の災害査定が実施されました。

○実施日：令和元年12月9日(月)～12月13日(金)

○地域：県中、県南、会津若松、喜多方、南会津建設事務所管内

○結果：361箇所の被害を確認、決定額は、約80億円

今回の査定により、令和元年発生災害の査定決定箇所の累計は、623箇所、復旧額は約138億円となりました。

今回決定分(第5次査定)	県	244件	市町村	117件	計	361件	計約	80億円
累計	県	369件	市町村	254件	計	623件	計約	138億円

2 今後の予定

速やかに工事に着手し、早期復旧を図ります。



【問い合わせ先】

土木部 河川整備課 主幹兼副課長 芳賀 英幸
電話 024-521-7644(内線 3585) Fax024-521-7952

令和元年12月19日
農 林 水 産 部

台風19号等による農林水産業被害と対応状況
(令和元年12月19日 13:30現在)

I 被害の状況・復旧支援の状況等

○農林水産被害額計 63,622,770千円(確定)

分野	被害額(千円)	復旧・経営再開支援の取組等
農業災害	2,389,405 (確定)	<ul style="list-style-type: none"> ○共同利用施設及び農業機械・施設等(ハード) 事業要望調査中 ○米が浸水した農家の営農再開支援等(ソフト) 事業要望調査中 ○稲わら撤去、水田土作り、園芸営農再開等(国が直接実施) 事業公募実施中 ○被災した果樹の速やかな再生(国が直接実施) 今後要望調査実施予定 ○農家経営安定資金:「令和元年台風19号災害資金」を創設し、 10月28日から取扱を開始(貸付金利0.06%以内。農協取扱に 当たっては実質無金利)
農地災害	52,793,000 (確定)	<ul style="list-style-type: none"> ○農地・農業用施設・農村生活環境施設 12/2~1/24まで国による災害査定実施 申請予定約2,200箇所のうち、<u>879箇所を12月20日 までに実施予定。</u> ○営農飲雑用水・集落排水施設など生活に直結する施設等 査定前着工制度による応急対応(11市町村、<u>19地区(うち 4地区県営)</u> 実施額<u>694</u>百万円)
林業等災害	8,358,296 (確定)	<ul style="list-style-type: none"> ○林道施設:12/2~1/24まで国による災害査定実施 134路線のうち、<u>54路線を12月20日までに実施予定。</u> 生活道活用の路線は応急対策済(伊達市・相馬市の各1路線) ○林地被害:当年度復旧にかかる5地区について、国に申請済 ○林産施設・林産物:被害復旧に係る事業の活用について調整中、 うち1件国へ要望済
水産災害	<u>82,069</u> (確定)	<ul style="list-style-type: none"> ○サケやな施設 <u>復旧方法を検討中</u>

II その他の取組状況

(1) 技術情報の発行

「台風19号の水害に関する農作物等の技術対策情報」の発行(10/16、10/25、11/27)

(2) 相談窓口の設置

各農林事務所、水産事務が技術対策、資金、各種支援制度等の生産者等からの相談に対応

(3) 「台風第19号等の暴風雨による災害からの農林水産業復旧の手引き」の策定と情報提供 (10/31発行、12/17更新)

主な更新内容：営農再開に係る種子種苗、追加防除施肥、生産資材等の購入経費に対し
県・市町村が国補助(1/2)残の1/3ずつを上乗せする補助事業を追加。
(台風第1.9号農業等災害対策補助事業)

(4) 国や他府県からの技術職員支援

農業土木職 農林水産省：11月末までに延べ322人・日(10月23日～)

12月も支援継続

都道府県：12月2日から3月末までの間 6名

林業技術職 都道府県：12月10日から3月末までの間 4名

(5) 災害査定資料作成に伴う測量設計コンサルタントの広域協力

他県、全国のコンサルタントに広域的な協力を林野庁及び農林水産省農村振興局に要請。

→都道府県森林土木コンサルタント連絡協議会の調整により、青森県、高知県、大分県、長崎県のコンサルタントが伊達市・相馬市・南相馬市において測量設計を協力。

→(一社)農業土木事業協会等の調整により、宮城県、埼玉県、東京都、愛知県、京都府、大阪府のコンサルタントが伊達市・郡山市・泉崎村・相馬市・南相馬市・川内村・いわき市において測量設計協力

1 災害廃棄物等

項目	状況				
災害廃棄物 処理関連	<p><生活ごみ等関連></p> <p>【郡山市の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生活ごみ：県内の6自治体及び国の仮設焼却施設（南相馬市、浪江町）において処理を実施中。処理施設の仮復旧により、広域処理は12/21(土)で終了する予定。 ●し尿：県内7自治体及び県中浄化センターにおいて処理を実施中。 <p>【一般廃棄物処理施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●富久山クリーンセンター（郡山市） <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ焼却施設については、12/16(月)に仮復旧。 ・し尿処理施設の地下ポンプ室への浸水のため停電し、運転不可の状況。 <p><災害廃棄物関連></p> <p>【災害廃棄物等の処理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●災害廃棄物等の処理を円滑に進めるため、11/13(水)付けで、「令和元年台風第19号等により発生した災害廃棄物等処理の基本的考え方」を取りまとめ、同日開催の災害廃棄物処理事務説明会で市町村に説明。 <p>【仮置場等の搬入状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●仮置場等設置（30市町村） <table border="1" data-bbox="339 1037 1418 1272"> <tr> <td data-bbox="339 1037 587 1151"> 搬入中 (15市町村) </td> <td data-bbox="587 1037 1418 1151"> 郡山市、いわき市、白河市、相馬市、二本松市、南相馬市、川俣町、鏡石町、湯川村、中島村、矢吹町、棚倉町、石川町、玉川村、新地町 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="339 1151 587 1272"> 搬入終了 (15市町村) </td> <td data-bbox="587 1151 1418 1272"> 福島市、須賀川市、喜多方市、田村市、伊達市、本宮市、南会津町、猪苗代町、泉崎村、矢祭町、塙町、浅川町、古殿町、川内村、浪江町 </td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ●7地方振興局が市町村仮置場の確認調査を定期的実施。合わせて県及び環境省がアスベストモニタリング調査を実施。 仮置場10か所（須賀川市、相馬市及び伊達市各2か所、南相馬市、本宮市、石川町及び川内村各1か所）を調査した結果、全ての地点において通常的生活空間の大気と変化無し。 <p>【市町村への支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●10/15(水)から環境省派遣の支援員と連携し、31市町村に延べ150回訪問し、仮置場管理や災害廃棄物処理に関する助言等を実施。 ●仮置場として活用可能な県有地と国有地（福島財務事務所提供）のリストを提供（県有地：10/16(水)、国有地：10/19(土)）。 ●10/30(水)及び11/13(水)に、市町村担当者を対象とした災害等廃棄物処理事業補助金等に関する事務説明会を開催。 <p>【被災した家屋の解体撤去】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●被災した家屋を所有者の申請により市町村が解体撤去を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・受付開始（8市町）※12/18(水)現在 福島市、白河市、相馬市、南相馬市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町 ・倉敷市の支援により、市町村担当を対象とした災害廃棄物処理事務相談会を11/30(土)から12/3(火)にかけて実施。 ・広島市、東広島市、坂町の支援により、12/16(月)から12/20(金)まで、災害査定や事業構築等の市町村相談を実施中。 	搬入中 (15市町村)	郡山市、いわき市、白河市、相馬市、二本松市、南相馬市、川俣町、鏡石町、湯川村、中島村、矢吹町、棚倉町、石川町、玉川村、新地町	搬入終了 (15市町村)	福島市、須賀川市、喜多方市、田村市、伊達市、本宮市、南会津町、猪苗代町、泉崎村、矢祭町、塙町、浅川町、古殿町、川内村、浪江町
	搬入中 (15市町村)	郡山市、いわき市、白河市、相馬市、二本松市、南相馬市、川俣町、鏡石町、湯川村、中島村、矢吹町、棚倉町、石川町、玉川村、新地町			
搬入終了 (15市町村)	福島市、須賀川市、喜多方市、田村市、伊達市、本宮市、南会津町、猪苗代町、泉崎村、矢祭町、塙町、浅川町、古殿町、川内村、浪江町				

項目	状況
災害廃棄物 処理関連	<p>【いわき市への支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●いわき市においては、11/18(月)から約1か月間、自衛隊や民間事業者団体の協力を得て、平窪地内の公園等の大規模集積地を対象に災害廃棄物の撤去を強化。 ●なお、自衛隊は、11/24(日)までに担当箇所における災害廃棄物の撤去を完了し、全ての作業を終了。

2 公共交通機関

施設等	状況
阿武隈急行	<ul style="list-style-type: none"> ●丸森^{つきのき}～槻木駅間：12/6(金)から運行本数を減らして再開。 ●富野～丸森駅間は当面運行できない状況。
路線バス	<ul style="list-style-type: none"> ●県内各路線バスは道路状況等に応じ運行。 ●福島交通郡山支社冠水の影響により、同支社管内の一部路線を終日運休。 ●東京都が11/6(水)に都営バスとして使用を終了する車両11両を福島交通に無償譲渡すると発表。(4両引き渡し済み、残りは今年度中に引き渡し。)

3 除染土壌等

施設等	状況
除染仮置場 関連	<ul style="list-style-type: none"> ●田村市フレコンバッグ流出関連 <ul style="list-style-type: none"> ・フレコンバッグの流出推計総数については30袋で、11/1(金)までに25袋を発見、回収(うち17袋は空)。(全て可燃物で、線量は0.3~1.0μSv/hである。) ・流出のあった一時保管場所に存置されていたフレコンバッグは、すべて他の仮置場に搬出済み。 ●二本松市フレコンバッグ流出関連 <ul style="list-style-type: none"> ・フレコンバッグの流出推計総数については15袋で、隣接する口太川(くちぶとがわ)の下流域で調査中であり、10/24(木)までに8袋回収(中身は全て空)。(全て可燃物で、線量は0.09~0.13μSv/hである。) ●川内村フレコンバッグ流出関連 <ul style="list-style-type: none"> ・フレコンバッグの流出推計総数については44袋で、12/11(水)までに26袋を発見、回収(うち10袋は空)。(全て可燃物で、線量は0.18~0.25μSv/hである。) ●国直轄の被害状況(福島地方環境事務所情報) <ul style="list-style-type: none"> ・飯舘村内の仮置場からフレコンバッグ1袋の流出を確認し、回収済み。 ・本件以外の仮置場からの流出は、現在のところ確認されていない。 ●10/25(金)大雨による被害が想定される市町村において、仮置場の状況を確認し、被害報告なし。 <ul style="list-style-type: none"> ・異常なし、新たな流出なし(15市町村)：福島市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、泉崎村、三春町、広野町、川内村

台風第19号による被害及び対応状況

10:00現在

1 保健福祉部関係施設の被害状況

社会福祉施設※断水のみを除く

- 特別養護老人ホーム
浸水(床上)、設備の一部損壊 2市2施設 復旧作業継続し運営
- 介護老人保健施設
浸水(床上)、設備の一部損壊 1市1施設 復旧作業継続し運営
- 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
浸水(床上)、土砂流入 2市町2施設
・復旧作業継続し運営 1施設(△1)
・復旧時期未定 1施設
- 障害福祉サービス事業所等
浸水(床上) 4市町6施設
・移転等により運営継続 4施設
・復旧時期未定 2施設

2 健康管理等

(1) 保健福祉事務所、他団体保健師等の活動

避難所・在宅の避難者への、室内の清掃や食中毒防止等衛生面の確認・指導、感染症等予防のための健康調査・指導等の保健活動を実施。

- 県北、県中、相双保健福祉事務所が管内被災市町村と連携して、専門職による必要な支援ができるよう体制を整備。
- 保健福祉事務所が、被害の大きかった地域において市町村とともに避難者の健康状況等を確認。浸水被害を受けた世帯への訪問も実施。
- 県及び市町村栄養士、福島県栄養士会が避難所等における栄養指導を実施。
- 厚生労働省と連携して保健師を派遣。

派遣先	派遣元、人数	派遣期間
郡山市	青森県2名 青森市・八戸市合同チーム 2名 計4名/日	10/19(土)~11/12(火)
	青森県 計2名/日	11/12(火)~11/29(金)

(次ページへ)

派遣先	派遣元、人数	派遣期間
いわき市	県保健師 4名/日	10/21(月)～11/2(土)
	秋田県、札幌市、名古屋市、函館市、 京都府、京都市、大阪市、姫路市、 明石市、神戸市 各2名 計20名/日	10/21(月)～11/1(金)
	秋田県・大阪市 計4名/日	11/2(土)～11/17(日) ※秋田県は11/15(金)で終了
本宮市	県保健師 計6名/日	10/21(月)～10/27(日)
	愛媛県3名 県及び県内市町村1～3名 計4～6名/日	10/28(月)～11/16(土) ※愛媛県は11/15(金)で終了
	県保健師 計1名/日	11/18(月)～11/28(木)

- いわき市保健所におけるノロウイルス集団発生公表を受け、中核市を含む避難所設置市町村に注意喚起の通知を发出(10/29)。
- 各保健福祉事務所感染症予防チームが避難所で感染症リスクアセスメントを実施(10/30～11/1、11/28～29、12/4)。
- 11月29日(金)をもって郡山市への青森県保健師及び本宮市への県保健師の派遣を終了し、今後は、各保健福祉事務所による個別の支援活動に移行。

(2) 災害医療派遣チーム等の活動

- DMAT (災害医療派遣チーム)
 - ・10/13～21 最大30チーム延べ90人が10市町村で活動
- JMAT (日本医師会災害医療チーム)
 - ・10/14～11/22 34チーム延べ90人が5市町村で活動
- DPAT (災害派遣精神医療チーム)
 - ・10/14～11/29 最大9チーム延べ54人が3市町村で活動
- JRAT (大規模災害リハビリテーション支援チーム)
 - ・10/13～12/5 最大4チーム延べ135人が3市で活動
- 福島県看護協会災害支援ナース
 - ・10/16～31 延べ25人が5市町村で活動
- DWAT (災害派遣福祉チーム)
 - ・11/1～28 4チーム延べ38人が3市で活動

(次ページへ)

3 災害ボランティア（募集窓口 各市町村社会福祉協議会）

福島県社会福祉協議会がボランティアセンター設置をコーディネート。市町村社会福祉協議会、NPO、企業等が団体でのボランティア活動を検討している場合には、県社協が被災地とのマッチングを行う。

- 災害ボランティア活動者数

延べ 25,075 人（12/16 現在速報値）

- 募集状況

区分	市町村名
募集中 3市	いわき市
	伊達市（現在、募集は行っていないものの、ニーズがあればHPで募集する。）
	郡山市（県内の事前登録者のみ、12/2～生活支援ボランティアセンターに移行し継続）
終了 13市町村	福島市、二本松市、本宮市、川俣町、須賀川市、田村市、玉川村、鏡石町、石川町、浅川町、三春町、相馬市、南相馬市

4 義援金

- 県「令和元年台風第19号等災害義援金」を10/17(木)から受付開始。
ゆうちょ銀行、東邦銀行、福島銀行、大東銀行

台風第19号及び10月25日からの大雨に伴う災害を一連の災害として取り扱い、募集を継続しますので御理解願います。

- 日赤県支部「令和元年福島県台風第19号災害義援金」を10/16(水)から受付開始。
- 11/28(木)福島県災害義援金配分委員会を開催し、第1次配分の配分対象と基準を決定。

5 生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付

生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付を11/11開始（一部は11/18～）

- 実施主体：福島県社会福祉協議会

- 貸付対象

・被災された方で県内に住所を有し、当座の生活費を必要とする世帯

・他都道府県から避難し、当分の間県内に居住される方で、当座の生活費を必要とする世帯

（次ページへ）

- 貸付限度額
原則として1世帯につき1回限り10万円以内
(世帯状況により20万円以内)
- 受付窓口 各市町村社会福祉協議会

台風19号等による被害状況と対応について

令和元年12月19日(木)
13時30分現在

《被害状況》

1 企業・工業団地の被害状況

地方	市町村名	地区	業種等	被災状況等
県北	福島市	南福島地区	ガラス繊維製造業	工場内が1m近く一部浸水。10月31日より一部の機械を稼働し、生産を再開。現在は段階的に稼働を回復させている。
	二本松市	平石高田工業団地	鉄鋼業	片づけを終了し、設備の修理等を行っている。通常再開まではもう少し時間を要する見込み。
	伊達市	梁川工業団地	電子デバイス製造業	約1m冠水し、現在の生産量は被災前の状態に戻っていない。年内の完全復旧に向け作業中。
			繊維工業	1.8mの浸水により、織り機・機械・原材料の全てが水没。一部操業再開しており、今後、段階的に稼働を上げていく見込み。
		梁川町	繊維工業	全ての工場で1階部分浸水。4工場のうち1つが稼働再開し、通常の3割程度の生産量。
			伊達第一工業団地	食料品製造業
	伊達第一工業団地	金属製品製造業	約1m浸水。通常の7～8割で稼働中。年明けには通常操業できる見込み。	
		本宮市	糠沢地区	金属製品製造業
	桑折町	桑折工業団地	輸送用機械器具製造業	浸水し建物と設備に被害。一部工程のみ操業している。12月に通常操業の予定。
			印刷業	浸水し建物と設備に被害。一部工程のみ操業している。12月に通常操業の予定。
県中	郡山市	郡山中央工業団地	精密機械器具製造業	約50cmの浸水。11月11日より一部操業再開。稼働率は4割程度。完全復旧は1月末の見込み。
			木材加工業	1m以上の浸水。1階の機械設備はほぼ全損。現在は一部の機械のみ稼働中。年明けの完全復旧を目標に作業中。
			電子デバイス製造業	工場は床上で60cmから1m浸水。通常操業まではもう少し時間を要する見込み。
			電気機械器具製造業	約1.5m浸水。11月末で全ての復旧作業を終え、通常操業に戻っている。
			金属製品製造業	本社・第一・第二工場が全て1.5m以上の浸水。建屋・機械・自動車等に被害。現在は被災前の1割程度の稼働率。完全復旧は年明け以降の予定。
			生産用機械器具製造業	工場、事業所とも1m以上の浸水。12月より稼働可能なラインから順次生産を開始する見込み。
			業務用機械器具製造業	建物は1.7m浸水。来月より通常操業の予定。
			金属製品製造業	建物は1.5m浸水。他社から設備を借りて操業維持中。通常時の半分程度の生産量。通常操業の時期は見通しが立たない。
			医療機器製造業	約2m浸水。1階部分はまだ電気が完全復旧していない。設備はほとんど廃棄処分。完全復旧までは期間を要する見込み。
			郡山食品工業団地	食料品製造業
安積地区	金属材料等卸売業	倉庫内1m浸水。在庫・機械・車輛・フォークリフトに大きな被害。他県同業者の協力で納入遅延は無い。		

地方	市町村名	地区	業種等	被災状況等
県中	須賀川市	下宿地区	有機化学工業製品製造業	1m以上が浸水。電気系統が被災し、一時はラインを全て停止した。10月28日から一部製造再開。現在は工場1棟以外は稼働しており、稼働は段階的に回復している。完全復旧まではもう少し時間を要する。
		田村市	都路町	食品加工
	鏡石町	諏訪町	金属製品製造業	工場の1棟が50cmほど浸水。通常時の8割程度の生産。完全復旧は2～3ヶ月後の見込み。
		河原	プラスチック製品製造業	約1.5mの浸水。設備・変電機が全て使用不可。年内には再開したいが見通し立たず。
いわき	いわき市	好間地区	ロボット開発製造	事務所の片づけは終了。当面は営業機能を再開する。
		落合工業団地	医薬品製造業	台風と25日の大雨の両方で冠水。25日の方が被害が大きい。工場は北側と南側があり、南側は操業再開するも北側は復旧できていない。
		赤井地区	輸送用機械器具製造業	最大2mの浸水被害あり。10月25日から一部生産再開。生産量は被災前の水準に戻っておらず、完全復旧まではもう少し時間を要する。
			プラスチック製品製造業	腰の高さまで浸水。今月中には一部試運転を予定している。

2 県内商工団体の被害状況

※商工会の被害状況は、商工会連合会を通じて被害が確認されたもの。

① 県北管内

浸水被害報告あり・・・国見町商工会(2)、保原町商工会、本宮市商工会、あだたら商工会(20)、福島商工会議所、二本松商工会議所、伊達市商工会

② 県中管内

浸水被害報告あり・・・富久山町商工会(31)、安積町商工会(90)、田村町商工会、大東商工会、船引町商工会(16)、石川町商工会、鏡石町商工会(4)、須賀川商工会議所、郡山商工会議所

③ 県南管内

浸水被害報告あり・・・棚倉町商工会(2)、矢祭町商工会、塙商工会(9)、白河商工会議所

④ 南会津管内

被害報告あり・・・南会津町商工会(3)

⑤ 相双管内

浸水被害報告あり・・・楡葉町商工会(6)、富岡町商工会(6)、大熊町商工会(10)、双葉町商工会(3)、浪江町商工会(3)、飯館村商工会、川内村商工会(31)、相馬商工会議所、原町商工会議所、宇多川町商店街振興組合(相馬市)、相馬市駅前商店街振興組合

⑥ いわき管内

浸水被害報告あり・・・好間町商工会、内郷商工会(20)、小川町商工会(20)、いわき商工会議所

被害報告あり・・・四倉町商工会、久ノ浜商工会

3 商工業の被害金額（市町村公表データ）

- ・本宮市 282事業所 61億1,244万円（本宮市公表）
- ・伊達市 146件 106億2,000万円（伊達市公表）
- ・相馬市 221事業所 9億4,000万円（相馬市発表）
- ・郡山市 389件 440億811万円（郡山市公表）
- ・福島市 約70社 約5億3,330万円（福島市公表）
- ・いわき市 約500事業所 200億4873万円（いわき市公表）

4 その他

- ・「大規模災害時における労働・社会保険等の相談に関する協定」（平成28年8月締結）に基づき、福島県社会保険労務士会が、台風19号に伴う被災中小企業や被災労働者から労働関係の相談に応じる電話相談ホットラインを10月21日から開設。
- ・県制度資金に新たに「豪雨災害特別資金」を創設し、11月1日より県内金融機関での取扱いを開始。
- ・11月29日から、台風19号により被災した中小企業等や商店街の施設復旧等を支援するため、「グループ補助金」及び「商店街災害復旧等事業費補助金」の募集を開始。
- ・グループ補助金について、事業者向けの方部別説明会及び個別相談会を実施。

【事業者向け説明会の実施状況】

いわき市 11/28・12/2・12/5・12/9・12/13、本宮市 12/2、郡山市 12/4・12/6・12/10、伊達市 12/5、須賀川市 12/9、福島市 12/10、石川町 12/11、南相馬市 12/12、相馬市 12/13

【個別相談会の実施状況】

12/16（南相馬市、いわき市）、12/17（福島市、郡山市）、12/18（郡山市）
12/19（伊達市、本宮市）

＜＜課題＞＞

- (1) グループ補助金等の支援施策を必要とする中小企業等が、しっかりと支援を受けられるよう制度の周知やきめ細かな相談対応が必要。
- (2) 労働関係においては、現在のところ相談は少ないが、復旧が進み一段落した段階で、雇用の維持に係る相談が本格化するものと思われる。

＜＜今後の対応＞＞

- (1) グループ補助金等の支援施策について、市町村や商工団体と連携し、事業者向け説明会等を通して周知するとともに、中小企業や商店街等からの相談・申請にきめ細かに対応し、早期復旧を後押しする。
- (2) 引き続き労働相談を受け付け、これから本格化すると考えられる雇用の維持に関する相談に、国の制度を説明するなど対応していく。



I 被害の現状

1 県立学校、市町村立学校等の被害の状況

被害	学校数	計
校舎の床上浸水	小学校5校、県立高校1校 (うち川俣小(川俣町)、相馬東高校は復旧中)	6校
停電	小学校4校、中学校1校、県立高校2校 (全て復旧済み)	7校
断水	小学校38校、中学校18校、県立高校8校、特別支援6校 (全て復旧済み)	70校

※ その他、雨漏りや敷地、附帯施設等に被害が見られる。

なお、他校舎を間借りしていた郡山市の小泉小は12月2日から自校で授業再開。
永盛小(一部)、赤木小は23日から自校再開(1階工事完了まで2階以上で授業)。

2 休校の状況

台風19号の被害等：休校116校(小56、中24、高29、特支7) → 10/24まで再開
25日(金)の大雨：休校13校(小9、中4) → 10/29再開

3 県内文化財の被害状況

国指定文化財の史跡等である「南湖公園」「白川城跡」「白河舟田・本沼遺跡群」の樹木倒木や斜面崩壊による被害のほか、25日の大雨により国史跡「白水阿弥陀堂境域」(いわき市)の排水ポンプ損壊、国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」の祭場地(南相馬市)等に被害があり、あわせて国指定17件・国登録1件・県指定10件の計28件(被害額(概算)約5億3千万円)の被害が判明。

4 社会教育施設の被害状況

社会教育施設の被害額は、現時点で本宮市中央公民館、相馬市立図書館の浸水被害など、社会教育施設23施設、青少年自然の家2施設、社会体育施設50施設及び文化施設9施設(計84施設)で、約13億7千万円となることが判明。

II 課題及び対応の方向性

No	主な課題	対応の方向性、実績等
1	被災児童生徒の心のケア	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー派遣 ■実績 スクールカウンセラー 8校に派遣 伊達市(梁川小)、本宮市(本宮小、本宮まゆみ小、本宮一中)、郡山市(赤木小、永盛小、芳賀小)、富岡支援学校
2	公共交通機関運休	県立・私立高生等のための代替バス運行 ※ JR再開(11/16)に伴い11/15終了 ■実績 10/23～14路線 平均2641名/日(述べ2,565名) 10/29～7路線 平均373名/日(述べ1,868名) 11/6～2路線 平均72名/日(延べ575名)計5,008名
3	再開する学校への人的支援	サポートティーチャー、スクールサポートスタッフ増員等 ■計画等 サポートティーチャー 3校へ派遣 スクールサポートスタッフ 45名(小34、中11)派遣予定中、41名(小31、中10)派遣
4	校舎等の衛生環境の確保	被災状況の調査、清掃委託の実施、保健師訪問による衛生的課題への助言等 ■実績 相馬東高校において清掃委託を実施。 保健師が、県立学校4校他を訪問し衛生環境を確認。
5	被災施設・設備等の復旧	被災状況の調査、復旧計画の進捗管理及び予算の執行 ■計画 相馬東高校、好間高校等の被害があった県立高校で体育館床張替工事、グラウンド整備工事など合計約3億6千万円の工事を実施する。
6	流失等した教科書・学用品等の手配	教科書の速やかな再給与等・学用品等の無償提供の検討 ■実績 教科書：小中学校の教科書について市町村を通じ再給与終了。 高校、特別支援は11/22までに配付終了。 制服：各学校が業者からの無償提供の申し入れを受け手配済み。

(裏面に続く)

No	主な課題	対応の方向性・実績等
7	被災文化財・ 図書の復旧支援	市町村からの要請に応じて応援職員を派遣 ■実績 文化財：本宮市(10/23～25)30名派遣、田村市(10/28～30)39名派遣 伊達市(11/6～8)35名派遣、11/20～22(27名派遣予定) 図書：本宮市(11/11～22)25名派遣
8	被災文化財・ 社会教育施設の復旧	国庫による補助採択に向け、市町村と連絡調整を行い復旧を支援 ■実績 被害状況を確認し、国に報告

Ⅲ 県立学校、県立施設等及び市町村公立小中学校の被災状況(主なもの)

1 県立高校 特別支援学校

No	方部	高等学校名(所在地)	被害状況等	復旧
1	県北	福島北高校(福島市)	ボイラー煙突倒壊	
2	県中	田村高校(三春町)	校庭等崖崩れ	
3	県南	修明高校(棚倉町)	ビニールハウス破損、倒木等	○
4	相双	相馬東高校(相馬市)	校舎1階浸水、断水、停電	○(停電・断水)
5	相双	相馬農業高校(南相馬市)	農業管理等シャッター等破損	
6	相双	ふたば未来学園(広野町)	校舎裏フェンス一部倒壊	○
7	いわき	いわき海星高校(いわき市)	屋上防水シート破損	
8	いわき	好間高校(〃)	体育館床上浸水	
9	いわき	聴覚支援平校(〃)	校舎雨漏、浄化槽浸水・逆流	○

2 県立施設 出先機関

No	施設名等(所在地)	被害状況等	復旧
1	あづま荘(福島市)	地下室浸水(雨漏り)	○
2	図書館・美術館(福島市)	書庫・通用口(雨漏り)	○
3	教職員公舎(いわき市)	1階浸水	

3 市町村公立小中学校

No	方部	市町村	学校名(被害状況等)	復旧
1	県北	伊達市	小国小(校舎浸水)	○
2	県北	川俣町	川俣小(校舎浸水)	
3	県中	郡山市	永盛小・赤木小・小泉小(校舎浸水)	○(小泉小)
4	県中	石川町	石川小(法面崩れ)	○(仮復旧)
5	県南	白河市	関辺小(校庭土砂崩れ)、東北中(ガラス破損)	○(東北中)
6	南会津	下郷町	下郷中(裏の土手崩落)	○(仮復旧)
7	南会津	檜枝岐村	檜枝岐小中(地下浸水)	○
8	相双	相馬市	中村二中(断水、太陽光パネル破損)	○
9	いわき	いわき市	平四小(断水)、小川中(校庭冠水)	○
10	相双	富岡町	富岡一小、二小、一中、二中(飲水不可)	○
11	いわき	いわき市	湯本三小(校庭土砂流出)、赤井中(校庭土砂崩)	○(立入禁止)

※ No10、No11は10月25日(金)の大雨による被害。

Ⅳ 県立学校及び市町村公立小中学校の休校の状況

1 県立学校 なし※最大36校(県北5校、県中11校、会津6校、相双5校、いわき9校)

2 公立小中学校 なし

※ 台風19号の影響等により休校した伊達市(21校)、川俣町(1校)、本宮市(3校)、郡山市(5校)、須賀川市(1校)、田村市(1校)、塙町(2校)、相馬市(13校)、南相馬市(4校)、いわき市(29校)は10月24日(木)までに学校(最大80校(23日時点)中、80校)再開。また、25日(金)の大雨により28日(月)休校した相馬市の公立小中学校(小9、中4)は29日(火)再開。